

鉱山研究会 (Japan Mine Research Society)

ニューズレター

No. 109

2018 年 5 月 18 日

2018 年度 鉱山研究会 年間行事・予定

■行事回数 ①年次大会・例会 3 回（可能ならば 4 回） ②見学会・巡検 2 回

③映像の会 2 回 ④海外鉱山文献の会 10 回

■刊行回数 ①「鉱山研究」94 号 1 回 ②「ニューズレター」109～随時

2018 年

4 月 28 日（土）年次大会・総会 会場：東京都中央区銀座区民館 参加者：7 人

報告：①小田辰兵衛「持倉鉱山（新潟県阿賀町）——史料渉猟 3 年半」

（「持倉鉱山」TV映像上映 17 分）

②北海道空知郡上砂川町企画「かつて炭鉱（やま）があり、炭鉱（やま）に
生きた——三井砂川炭鉱閉山 30 年」（紹介・平塚尚護）

③村田 淳「浚渫採鉱法の歴史——主にアメリカを中心として」

総会 2017 年度運営報告、会計報告・2018 年度運営計画、会計予算 役員選出

5 月 16 日（水）海外鉱山文献の会 神奈川県民センター（横浜）

5 月 18 日（土）NL109 号（映像の会案内ほか、付録・名簿、会計報告）会費請求

6 月 27 日（水）海外鉱山文献の会 神奈川県民センター（横浜）

6 月 30 日（土）第 49 回映像の会 13 時 30 分～6 時 30 分 渋谷区立勤労福祉会館

？月？日（月）NL110 発行（例会案内ほか）

8 月？日（土）例会 13 時 30 分～16 時 30 分 会場未定

??月？日（土）～？日（日）鉱山合宿 参加者：？人

??月？日（？）NL111 発行（各種案内 ほか）

12 月？日（土）第 50 回映像の会 会場未定

12 月末日 会報原稿締切（「鉱山研究」95 号 2018 年 3 月発行）

2019 年

1 月？日（土）例会 13 時 30 分～16 時 30 分 会場未定

？月？日（水）NL112 発行（総会案内 ほか）

3 月？日（土）～？日（日）伊豆巡検（見学先未定）

4月15日（木）「鉱山研究」95号発行(予定)

4月？日（土）年次大会・総会 会場：未定

2018年次大会・総会報告

■日時：4月28日（土）13時30分～16時45分

■会場：東京都中央区 銀座区民館 和室1 参加者：7人

総会 2017年度運営報告・2018年度運営計画

2017年度会計報告・2018年度会計予算 役員選出（留任）

2018年度運営計画

□行事回数 ①年次大会・例会3回 ②見学会・巡検2回 ③映像の会2回

④海外文献の会10回

□刊行回数 ①「鉱山研究」94号 ②「ニューズレター」4回

決定・検討事項：

①会員数の増加に努める。学生は会費を半額にする。決定

②会費滞納が5回年度以上の場合、会員資格を失う。決定

③各行事ともに参加者が少なく、内容に工夫が必要。

④例会や大会の報告者が少ないので、報告できるひとを積極的に探す。開催方法や報告者が申し出をしやすようにする。

⑤巡検や見学会は、希望を募り、魅力ある鉱山を対象にする。

⑥各行事への非会員の参加を容易にして、その後に入会を促す。

⑦『鉱山研究』には、大会や例会での報告を必ず掲載する。

また非会員の原稿もできるだけ掲載し、その後入会を促す。100号は記念号にする企画をたてる。

*会計関係の文書は会員のみにお送りします。

例会報告者の募集

例会報告の持ち時間は、研究大会が報告20分、質疑応答10分に比べ、報告約1時間、質疑応答30分と十分に時間があり、じっくりとまとまった報告が可能です。

テーマは鉱山に関係があるものであればかまいません。金属鉱山、石炭鉱山、経済史、民俗、労働史、労働運動、あるいは鉱物、鉱床など様々な分野からの報告が会員の研究に役立つでしょう。報告は非会員でもかまいません。また報告してほしいテーマや人物があれば、お知らせください。

*問い合わせ、申し込みあるいは情報などを、村田淳あるいは役員に。

第 49 回鉱山の映像を観る会のご案内

今年も映像の会は映画からスタートします。

前半は、昨年の教育コンテンツ国際コンクール「日本賞」グランプリ受賞作品、フランス映画「炭鉱の子どもたち（原題 Coal Heap Kids）」を上映します。

後半は、クリント・イーストウッドが製作・監督・主演の三役をこなしたアメリカ映画「ペイルライダー（Pale Rider）」を上映します。カリフォルニアの金鉱地が舞台の西部劇です。

皆様のご参加をお待ちしています。

【日時】2018 年 6 月 30 日（土）開場 13:00 上映 13:30～16:25

【会場】渋谷区立勤労福祉会館（渋谷区神南 1-19-8）2F 第 3 洋室

【会費】無料

【上映内容】

13:30～14:20 フランス映画「炭鉱の子どもたち（原題 Coal Heap Kids）」
2017 年

14:20～14:30 休憩

14:30～16:25 アメリカ映画「ペイルライダー（Pale Rider）」1985 年

16:25～ 会からのお知らせ、情報交換

※上映内容と順番は変更することがあります。

※ご意見ご要望のある方は、丸山 <jmrs.eizonokai@gmail.com> までご連絡ください。

海外鉱山文献読書会案内

5 月 16 日（水）から再開しました。

日時と会場は参加者との相談で決めます。毎月 1 回、年 10 回の予定です。

テキストは、鉱山史の分野で著名なクラーク・C・スペンスの代表作の一つで、19 世紀後半ゴールドラッシュ後、砂金採鉱が一段落してハードロック採鉱に移行しました。そのために必要な資金が英国人によってアメリカの鉱山へ大量に投資されました。その実情と問題について書かれています。

英語の勉強をしたい方、鉱山の国際会議や海外の鉱山に関心のある方、一緒に英語を勉強しませんか？ 英語が苦手という方こそ奮ってご参加ください。

翻訳部分を担当せず、聴講だけでもかまいません。

【日程】6 月 27 日（水）15 時 30 分から約 1 時間 30 分

【会場】神奈川県民センター 9 階 NPO 談話室 JR 横浜駅下車、南口徒歩 3 分

【参加者募集】参加希望者は必ず事前に村田 淳に連絡をください。参加費無料

【テキスト】クラーク・C・スペンス著『British Investments and the American Mining Frontier, 1860-1901』(アイダホ大学出版会刊行、1995 年)

入 会 案 内

「鉱山研究会」は、1973 年 11 月に創立した、国内外の鉱山および炭礦と鉱山に関係する事柄の歴史や現状についての研究を目的とする団体です。会報『鉱山研究』や『ニューズレター』の発行、研究大会、例会、鉱山の映像の会、読書会や鉱山地域の巡検や見学などを行っています。

入会資格は特にありません。分野を問わず鉱山に興味がある人でしたらだれでも歓迎します。入会希望者は、以下の宛先に入会を希望することを連絡してから、入会金なしで年会費（2017 年度 6000 円、学生 3000 円）を送金してください。

振替口座 00250-9-137795 鉱山研究会

連絡先：村田 淳 221-0011 横浜市神奈川区神之木台 41-22

phone/fax: (045) 401-5259 e-mail : sunao-murata@y8.dion.ne.jp

会員の著作目録のHPへの掲載の募集

オーストラリアの鉱山史研究会のHPには、会員の著作目録が掲載されています。会員相互の情報交換に役立ち、著書の売り上げにつながりますし、会の活動を詳細に世間に知らせることができます。

手順

- ①A. 鉱山関係とB. その他の分野（エッセイ、小説など）に分けて発表年次順に並べる。
- ②メールで原稿を送ってください。皆様の目録を提供してくれた会員のものから順次掲載する。
- ③論文名、書名、発行所、頁数、発行・発表年月、購入可能な時は定価。
できれば、内容を 100 字程度で紹介。

会費滞納と会員資格についてお願い

会費を 5 回年度以上滞納の場合は、会員資格を失います。会費請求時にその旨を通知いたします。

滞納のないようよろしくお願いします。